



KINTSUGI JAPAN 受講規約

【認定カリキュラム編】

番号: R5-10-KJ(2023年10月発行)

本講座の主催者は、KINTSUGI JAPAN（以下、KJと表記）です。
この受講規約（以下、規約と表記）は、認定カリキュラム（以下、認定カリと表記）に関する権利義務を定めるものです。

認定の受講を希望される方は、本規約の内容をよく読んで十分理解した上で、本規約に同意の上お申込みください。

1. 開講の趣旨

- ・刺激性溶剤や化学合成材料を使わない「自然派金継ぎ®」の普及。
- ・金継ぎの技術・知識・教養に及ぶ知見を持つ人材の育成、および、それら人材の活躍による金継ぎ産業従事者の社会的信頼獲得と地位の向上。
- ・他金継ぎ手法に対する、自然派金継ぎの差別化。
- ・認定者表示による、金継ぎクライアントの利便性向上。

2. 認定カリとは

- ・「1」に賛同し、質の高い技術・知識の習得を志す方を対象とした、講習プログラムです。
- ・講習内容は、一般的な本漆金継ぎを含む、自然派金継ぎの「実技」「学科」です。
- ・受講者には、「実技作品の審査・判定」および「学科試験」を実施し、定められた水準以上の成績をおさめた方に資格を認定します。
- ・資格認定者に対し、認定証(pdfファイル)を発行します。
- ・1級資格認定者のうち、希望者に対して有料で認定盾を発行します。

<講習内容>

3級) Spacialist 自然派金継ぎの基礎

- 実技: 基本8工程の理解
- 学科: 漆・道具・材料 I

2級) Professional 自然派金継ぎの実践

- 実技: 基本8工程の習熟、実践課題
- 学科: 金継ぎ史、道具・材料 II

1級) Master 自然派金継ぎの応用

- 実技: 応用課題
- 学科: 漆工史、漆工技法

3. 認定カリの受講

- ・受講登録の際、「認定コース」にお申込みください。
- ・認定オプション料金のお支払いにより、以下のサービスが受けられます。
 - ① ZOOM講習のうち、認定生限定講習部分
 - ② CLASSROOM(各級専用)
テキストダウンロード、学科講習動画視聴、認定専門科目動画視聴
 - ③ 実技作品審査
 - ④ 学科試験(有料: ¥16,500)
- ・認定オプション契約期間は、「1営業年度: 10月～翌年7月」の10ヶ月間です。
- ・契約期間満了で、「① ZOOM講習のうち、認定生限定講習部分」を受講する権利が失効します。継続してサービスを受けるには、再契約が必要です。
- ・ご登録後、2営業年度以内に「実技審査」「学科試験」の合格基準を満たさない場合は、失格となります。受講継続される際は、再登録が必要です。
- ・認定資格を取得できない場合、認定オプション料金の返金などはございません。

4.実技

<課題>

- ・各級の課題は、KINTSUGI JAPAN Webサイト上の、以下のページに掲載しています。

1級) <https://kintsugi-japan.com/course/course-certification01/>

2級) <https://kintsugi-japan.com/course/course-certification02/>

3級) <https://kintsugi-japan.com/course/course-certification03/>

<講習>

- ・営業年度の初回から8回目(10月～翌1月)は、金継ぎ基礎8工程を講習をします。

3級登録者は、出来る限り、各月の「前半1回」「後半1回」で受講してください。

- ・2級・1級の下記課題を認定専門科目とします。

2級)「モールド成型」「7片以上のワレ」「把手のワレ接着」「ガラス施工」

1級)「平蒔絵」

「螺鈿」「布着せ」「箔貼り」「呼続」

- ・認定専門科目は、主に動画によって制作方法を講習します。
- ・ZOOM講習のうち、「認定生限定講習部分」で、認定カリ専門科目に関する質疑応答およびデモンストレーションなどの講習を実施します。
- ・認定コース登録者の講習対象は、課題作品のみです。

<作品の制作・審査>

- ・講習動画の視聴、ZOOM講習の受講で学んだ方法により、課題作品を制作していただきます。
- ・KJが定めた、自然派金継ぎに適した材料をご使用ください。
- ・課題作品の制作は、登録者ご本人のみで行ってください。
- ・全課題作品の完成後、決められた様式で画像を送信し、作品審査を受けて下さい。
- ・作品審査は、A～Dの4段階で判定します。下記の基準を満たすと、実技合格となります。
3級)C判定以上 2級)B判定以上 1級)B判定以上
- ・1回目の審査が不合格の場合は、やりなおし再審査を受けることができます。
- ・再審査には、1回につき¥11,000の追加審査料がかかります
- ・2営業年度内に実技合格しないと、失格となります。

<画像送信様式>

- ・下記の画像送信フォームから送信してください。LINE送信は受け付けません。
→URL <https://form.run/@hakatashitsugei-1594960952>
- ・jpeg様式で送信してください。
- ・画像ファイル名は、以下のとおりに設定すること。
「氏名 級-作品番号-N^o」 例:「松生まさよ 2-3-1」
- ・施工部分が大きく明るく写るよう、構図・採光を工夫し、トリミング以外の加工は禁止します。

5.学科

<講習方法>

- ・テキストと動画で講習します。学科に関するご質問は、ZOOM講習時に受け付けます。
- ・テキスト(pdfファイル)は、CLASSROOMでダウンロードできます。
- ・学科講習動画は、CLASSROOMで視聴できます。

<学科試験>

- ・学科試験は、有料(¥16,500)で、出願が必要です。
- ・出願期間は12月・6月、実施期間は1月・7月の、年2回です。
- ・学科試験は、オンラインで実施します。Googleフォームを使用した選択式のテストです。
- ・学科試験は40点満点で実施し、28点以上得点すると「学科合格」となります。

6. 禁止事項

以下の不正が発覚した場合は、失格または認定取り消しとなります。

- ・本人以外による、課題作品の制作
- ・実技審査の提出画像にトリミング以外の加工をすること
- ・実技審査の提出画像に盗用画像やAIによる生成画像を使用すること

7. 「チョコッと金継ぎ」ワークショップ開催条件

- ・2級資格認定者には、「チョコッと金継ぎ」ワークショップ開催を認めます。
- ・「チョコッと金継ぎ」の手法を用いたワークショップを開催する際は、関連するSNS投稿に、以下4つのハッシュタグを添付することが条件です。
#チョコッと金継ぎ #自然派金継ぎ #simple_kintsugi #chemical-free_kintsugi
- ・2024年度以降は、商標使用許諾契約の締結をお願いする場合がございます。

【QRコード集】



1 級案内ページ



2 級案内ページ



3 級案内ページ



画像送信フォーム

◆2023年度特記事項◆

(1)2023年度の実技講習動画について

・下記の順番で講習します。

3級)10月前半「下処理」～1月後半「粉磨き」まで、全8工程

2級)「モールド成型」→「7片以上のワレ」→「把手のワレ接着」→「ガラス」

1級)「平

蒔絵」→「螺鈿」→「布着せ」→「箔貼り」→「呼継ぎ」

・3級は2023年2月頃、2級、1級の動画は、2023年の営業年度内に投稿完了予定です。

・早く修了したい方は、下記の枠を受講していただくと、動画公開前にライブで受講できます。

1級)第1・3週 木曜日 19:00～20:20 の後半部分

2級)第2・4週 水曜日 13:00～14:20 の後半部分

(2)1級の呼継ぎ課題について

・2023年度から、1級で「呼継ぎ」の課題を試験的に導入します。

・1級実技は、以下2点の条件が揃うと合格になります。

①作品審査)「平蒔絵」「螺鈿」「布着せ」「箔貼り」で、B以上の判定

②「呼継ぎ」作品の完成

(3)2024年度以降の認定コース月会費について

・2023年度は、実技講習動画が無い状態の開講につき、月会費を20%割引しています。

・2024年度以降は、¥11,000を予定しています。